



木村広一の実績・取り組み

通学路安全点検、整備で子供と生活道路の安全を守る！

平成 24 年に全国で登下校中の児童が巻き込まれる痛ましい交通事故が続いた。中野区でも通学路の交通安全の確保が喫緊の課題だった。

木村広一は、**国が進める行政・学校・警察による通学路の合同安全点検**をすぐに平成 24 年 6 月の議会で要望。これを受け**中野区で初めて通学路安全交通プログラム**を策定。合同点検がスタート！

全小学校通学路の合同点検が実施され、**道路標識や掲示板の補修や警察の指導強化など 249 か所**の対応が実施された。

それ以降、3 年ごとに各学校で合同点検がされ、毎回危険個所の点検と補修が行われるようになり、通学路の安全が維持されている。**通学路は生活道路であるため、地域住民の道路の安全も確保されている。**

補修例



外側線補修
(中野 3 丁目 3 2 番付近)



速度抑制の路面標示
(本町 3 丁目 2 4 番付近)



信号機設置
(本町 4 丁目 4 番付近)